

# 特集

## 「市民協働のまちづくり」令和3年度協働提案事業を紹介しします

☎ 市民協働課 (25) 8526

市では、「市民同士、または市民と行政が良きパートナーとなって、相互の信頼と責任を担い合い、お互いの特性や能力を発揮しながら連携し、共に育ち合う関係」を【協働】と捉え、市民協働によるまちづくりを推進しています。

「市民協働のまちづくり」のひとつとして、市民と行政が対等なパートナーになり事業を進めていく『協働提案事業』を実施しています。

協働提案事業は、市民と行政の協働によって、地域の課題解決や新しいニーズに応えていくための事業です。

この特集では、令和3年度に実施していく4事業を紹介しします。



提行政  
案型

### 1 保育園における防災・避難訓練時の消防署と協働した園児への防災教育サポート活動

- ▼事業者 たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なます」
- ▼担当課 消防本部予防課
- ▼事業目的 保育関係者と子どもたちに、火災や地震等の災害から生命を守るための行動を効果的に分かりやすく伝えます。



事業を実施するメンバー

#### ▼市民団体代表者コメント

保育園で行われる防火・避難訓練が、園関係者や園児それぞれに対して効果的な取り組みとなるように、消防本部予防課は園関係者に子どもたちの安全を確保する訓練をされる一方で、私たち「なます」はこれま

提行政  
案型

### 2 安心な移住定住への「関係案内所 potopoto」整備事業

- ▼事業者 大溝の水辺景観まちづくり協議会
- ▼担当課 市民協働課定住推進室
- ▼事業目的 「観光」から「移住」までをフォローする体制を整備することで、よりスムーズで安心な移住定住の拡大を目指します。



事業を実施するメンバー

#### ▼市民団体代表者コメント

「観光」から「移住」までをカバーする体制としかけを整備します。具体的には、移住までは考えていない段階の人たちが地域に興味をもつきっかけをつくる窓口を整備し、地域との関係づくりをサポートするこ

#### 市民団体の普段の活動のようす



#### ▼市担当者コメント

市民団体の方が園児への指導を行うことで、行政は保育園関係者に対する指導に重点を置くことができます。

また、市民団体による園児への指導によって、今まで以上に効果的な避難訓練が期待できます。

この取り組みをきっかけに、子どもから家庭、さらには地域の防火、防災意識の向上につながることを期待しています。



#### 市民団体の普段の活動のようす



#### ▼市担当者コメント

移住定住の相談を市民団体の方が行うことによって、移住者の受け入れを市だけが行うのではなく、「市民一人一人が行っていくもの」という意識づけのきっかけになることを期待しています。

また、市と市民団体が一体感を持って取り組むことで、移住希望者にとって安心して相談できる体制の構築にも期待しています！



市民提案型  
3 顔見知りの仲間が集う  
居場所づくり

- ▼事業者 しずさと紡ぐ会
- ▼担当課 市民協働課
- ▼事業目的

市民同士の助け合いによる活動を通して、市民による主体的なまちづくりと顔の見える関係づくりの仕組みを再構築します。



事業を実施するメンバー

▼市民団体代表者コメント  
住み慣れた地域で人生経験豊富な各人が「ふれあい会館」に集い、趣味に興じ、健康管理に勤しみ、他人を思いやり自分のできることで他人を助け合う仕組みをつくり、いずれ自分がお世話される身となったとしても気兼ねなく共

に住み続けられる関係性を作ることでできるような「居場所づくり」を目指します。



市民団体の普段の活動の様子



▼市担当者コメント

「顔の見える範囲」という考え方は、今後市が実施する施策にも反映でき、さらに市民の連帯意識や伝統文化を共有しやすいことから、この活動が他の活動団体の好事例となり、波及効果を生み出すことが期待できます。



市民提案型  
4 食品ロス削減プロジェクト

- ▼事業者 フードバンクびわ湖たかしま
- ▼担当課 環境政策課
- ▼事業目的

本来食べることができずにもかかわらず捨てられている食品を削減することで、環境負荷の軽減を図ります。



事業を実施するメンバー

▼市民団体代表者コメント  
食品ロス削減プロジェクトは、主に個人と事業所向けへのフードドライブを推進していきます。家庭からは、買いついで消費できないものや贈答品で余ってしまったものを集め、事業者からは、規格外の食品や消費期限が迫ることで廃棄になってしまうものを寄付し

ていただくことにより、食品ロスによる廃棄物や処理量の削減を目指します。また、一方で毎日の食事に困っている家庭に寄付いただいた食品を地域の資源として活用するフードパントリーを行い、市民の生活支援とごみの削減および循環型社会の実現に取り組みます。

市役所では  
随時受付  
しています



市民団体の  
普段の活動  
の様子



▼市担当者コメント  
協働することで重点的に食品分野のごみ減量に取り組むことができ、生ごみの減量につながることを期待できます。

また、集まった食品については、団体が既に構築しているネットワークを通して各家庭に適した食品を地域資源として活用することができます。

